

ぐんぐん↑↑2024

R6. 7. 12

第4号



↑本校 HP

盛夏の候、ますますご盛栄のことと思います。先日は七夕でしたが、子ども達はどんな願い事をしていただいでしょうか。現実的な願い事をしている子、将来の夢を願う子、様々だと思えます。どの子の願いも「自分の力」でその願いが叶えられるように、粘り強さ、確実な力を育てていきたいと考えます。保護者の皆様には、普段より本校の教育活動に対してご協力ご理解をいただき、ありがとうございます。残りの1学期も最後までよろしく願いいたします。



◇◇6月ノーテレビゲームスマホデーの結果です◇◇

計測人数(人)…5月214人→6月207人→7月173人

達成率 (%)	1年生		2年生		3年生		4年生		5年生		6年生		全校	
	5月	6月												
① ノーテレビ	84.6	84.6	91.4	↓86.1	84.4	↑87.5	81.0	↑94.9	87.5	↓83.3	88.2	↑97.0	79.0	↑82.1
② ノーゲーム	89.7	↑97.4	100	100	93.8	↑100	90.5	↑97.4	93.8	↓93.3	85.3	↑100	84.1	↑89.9
③ ノースマホ	87.8	↑94.9	97.1	↑97.2	90.6	↑97.2	90.5	↑94.9	87.5	↑93.3	82.4	↑97.0	82.2	↑87.4
④ 学習平均(分)	21	↑27	34	34	55	↓50	45	↑49	50	↑64	67	↑71	45	↑49
⑤ 読書平均(分)	16	↑17	21	↑23	26	↑32	27	↑28	34	↑35	56	↑67	30	↑34
ほかほか読書	94.9	↑97.4	94.3	↑100	96.9	↓93.8	100	↓97.4	96.9	↑100	88.2	↑93.9	86.4	↑90.3
⑥ 家の仕事	89.7	89.7	94.3	↑97.2	100	↓93.8	100	↓94.9	100	↓96.7	100	100	88.3	↑88.9
⑦ 筆箱チェック	97.4	97.4	100	100	93.8	93.8	100	100	100	100	97.1	↑100	89.3	↑91.3

6月、7月とノーテレビノーゲームノースマホデーへの取り組みありがとうございました。今回は5月と6月との比較をしてみました。子どもさんの学年に注目してご覧ください。

全体的にみるとどの学年も4月よりも意識して取り組んでいる子が増えていることが分かります。全校的にどの項目にも伸びが見えます。逆にがんばりが必要なのは2、5年生の①ですね。学習については、さすが6年生というところで、6月は「学年+10分」という理想的な学習時間でした。ここはどの学年にも良い影響として現れ始めているようです。ただ、集計をしている人数は5月が214人、6月が207人、7月は何と173人！担当が正確な情報を提供するためにも、担任も気づけて回収しています。保護者の皆様、デーの後には記録をして、確実に提出することへのご協力をお願いいたします。

◇◇特集！「音読」は実はとても効果が期待できる活動なんです◇◇

毎日の宿題に音読が出ていると思います。子ども達はちゃんと声に出してすらすらと読んでいるでしょうか。子ども達はついつい役目済まして雑に読んでいたり、「読んだよ」という返答だけになっていたりしていませんか？保護者の皆様には、お忙しい中で毎日子ども達の音読の様子を見て聞いていただいていることと思います。ご協力本当にありがとうございます。

毎日のように行う音読の宿題ですが、実は『音読は学力向上のために欠かせない大切な学習の1つ』ということをご存じでしょうか。今回は、音読について改めて一緒に



考えてみましょう。「音読」(文章を声に出して読む)は、「黙読」(声に出さずに読むこと)だけでは理解できなかった内容の読解を助けてくれます。例えば、大人でも取扱説明書や契約書など難しい内容は、ちゃんと声に出して読みます。すると頭が整理されて内容が理解できた、という経験があるのではないのでしょうか。これは音読をすることで脳の前頭前野が活性化されるからです。音読には記憶力や判断力を高める効果があると言われています。さらには前頭前野が活性化されることでセロトニンというものが分泌されます。そのため集中力を発揮する効果も得られると言われています。

では、音読で得られる7つの効果をまとめて紹介します。音読でこんな効果が期待できますよ!

<p>①:記憶力が向上!</p> <p>音読をすることで、脳が活性化されることが多くの研究で明らかになっています。記憶や思考、判断などを司る部分が活性化し、記憶力が向上するとされています。音読を勉強の初めに取り入れると効果的です。</p>	<p>②:語彙力・読解力が向上!</p> <p>音読をすることで、語彙力や読解力が向上します。声に出して読むには、漢字の読み方や単語の意味、文の流れや文章の切れ目を考えながら読むことが必要になるからです。</p> <p>また、音読をするということは、文章を目で追い、声に出し、自分の耳で聞くということ。これにより視覚と聴覚の両方が刺激され、文章理解も進みます。この積み重ねにより、確かな読解力が身に付いて行きます。</p>
<p>③:黙読が速くなる!</p> <p>音読は初めのうちはつかえながらでも、練習を続けていくと徐々にすらすら読めるようになるものです。それは、日本語のリズムに慣れ、語彙や文章構造、論展開を理解する力が伸びるからです。そうして身につけた力は、黙読にも効果を発揮し、内容をしっかり押さえつつ読むスピードが速くなります。</p>	<p>④:学習意欲が高まる!</p> <p>音読には、勉強へのモチベーション(学習意欲)を高める効果もあります。「なんか勉強したくないな…」と気分が乗らない時には、とりあえず音読をとっかかりにするのがおすすめです。「作業興奮」と呼ばれる作用で、初めは気乗りしなくてもだんだんとやる気が出てきます。</p> <div data-bbox="582 862 1013 1265" data-label="Image"> <p>「雨にも負けず、風にも負けず丈夫な体を持ち〜」</p> <p>音読の良さ7~まじー石七鳥~</p> </div>
<p>⑤:気持ちが落ち着き、ストレス軽減!</p> <p>音読で脳が刺激されると「セロトニン」という物質が分泌されます。セロトニンは興奮や攻撃を助長するアドレナリンを抑え、気持ちを落ち着かせる作用があります。音読をすることにより、ストレスを軽減して、リラックスした状態に気持ちを整えることができます。</p>	<p>⑥:コミュニケーション力の向上</p> <p>音読により活性化される脳前頭前野は、コミュニケーション能力を司る部位です。音読をすることで、発声や発語に慣れることになり、滑舌が良くなったり、声を出すことへの苦手意識も軽減されていきます。これらは普段のコミュニケーションにも効果が発揮されます。</p> <p>⑦:自制心が育つ</p> <p>脳の<u>前頭前野</u>は、感情をコントロールする役割があります。そのため、音読をすることは、気持ちを落ち着かせ、感情を制御することにも役立ちます。この積み重ねにより「<u>自制心</u>」が育ち、自分で自分をコントロールしやすくなり、感情もコントロールしやすくなります。</p>

※「音読にはどのような効果があるのか | 得られることや効果を上げる方法」2021.07.21 ベネッセ教育情報サイト より

改めて考えてみると「音読」は奥が深いです。音読は国語科だけではなく、社会科、算数科、理科など他教科にも大きく影響します。例えば、2年生の算数で学習するかけ算九九では、子ども達は覚えるために必ず音読(声に出して練習)をしますし、音楽でも声に出して歌うと歌詞をすぐ覚えます。どの教科の問題でもすらすら読めないと問題の内容は理解することが難しく、解こうにも「何をどうこたえればいいのか分からない」ことにつながります。このように、音読という学習はとてもオールマイティな学習なのです。学校が宿題として毎日音読や数読、英読を出しているねらいには、こういうことがあってのことなのです。



毎日音読のチェックや記録は大変かと思いますが、このような大きな学習効果が子ども達にとってあると思えば、子ども達自身も保護者の方もやる気アップ間違いなし!! …ではないでしょうか。早速、今日から意識して取り組みましょう。そして、その都度応援してあげてください。

「うんうん上手♪」

